

ケア・マフを知ろう・作ってみよう



特徴や使用実例などを座学で学び かわいい工夫を凝らしたマフづくりに挑戦

高齢者や障害のある人の心を落ち着かせるなどの効果があるといわれるケア・マフ(認知症マフ)について学ぶ講座に、16人が参加。作業療法士 兼 手芸作家の高田 優(たかだ ゆう)さんを講師に、受講生は座学でマフの特徴や使用実例などについて学んだ後、工夫を凝らしたマフを見本に、持参した毛糸で手際よく作っていました。

6月20日 玉津公民館

市内企業の地域共創から学ぶセミナー



地域に愛されるスーパーマーケットの広報戦略 市内の事業所など20人が参加

「なぜ地域に愛され続けるのか?」と題し、株式会社平和堂を講師に広報戦略セミナーが開催され、市内の事業所や団体職員など約20人が参加しました。平和堂で長年培われてきた市民と消費者に「自然と応援される関係性」を築くコツなどを、広報・マーケティングの側面から講演。参加者はメモを取るなどして熱心に学んでいました。

6月17日 ライズヴィル都賀山

もっと知ろう 守山市長期ビジョン 2035



故郷守山を語り合うみらい対談企画 わたしの「想い」がかなうまちの実現に向けて

守山青年会議所の主催で、市長期ビジョンを策定した市担当者が趣旨を説明した後、市長や市議会議長、立命館大学の学生など4人が守山の未来を語り合う対談フォーラムを実施。約200人の参加者は、人口とまちづくり、市が掲げる「豊かな田園都市」の実現手段などを熱心に聴講しながら、本市の未来に思いをはせていました。

6月27日 立命館守山中学校・高等学校 メディアホール

草笛 由美子世界展 ねがい



衝立や襖絵など大作も展示 独特の世界観に来場者を誘う

市民ホール開館40周年記念事業として、市内在住の草木染め絵作家・草笛 由美子さんの作品展が開催。衝立や襖絵などの大型作品を含め、心に浮かぶイメージを大切に創作した多彩な展示作品に、会場全体が一つの世界観に包まれました。訪れた人々は一つひとつの作品に足を止め、それぞれが醸し出す世界をじっくりと味わっていました。

6月21日～28日 市民ホール 展示室

守山市の人口

令和8年6月30日現在
(前月比)

人口	86,027 (+ 34)
男	42,220 (+ 5)
女	43,807 (+ 29)
世帯数	36,276 (+ 54)

「今、あなたの首は座っているだけで、すっぴんの日、市役所テラススペースで「AI姿勢分析」というイベントがあり、面白そうだから行ってみたいという上司について、私も参加してみました▼AI姿勢分析は、前横から全身を撮影し、読み込ませると体の傾きや位置のずれなどが数値化され、今の状態が続いた場合の未来姿勢まで表示されるなかなか面白いもので、採点結果を言い合いながら皆でクラクラと盛り上がりました▼そんな中、告げられたのが冒頭の恐ろしい一言でした。もちろん本当に首が座っていないわけではなく、担当の人によれば、左右のバランスが悪く首が浮いているような状態とのこと。正しい睡眠姿勢が体のバランスを改善する秘けつと指導をいただきました。皆さんも首や腰に痛みがあるときは、睡眠姿勢から見直してみたいかがでしゅつか。(S)

